



今月の主な内容

- 「ふるさと探検 阿久比の旅」開催報告
- 第1回臨時総会開催報告
- サマーコンファレンス 2011 報告
- 愛知ブロック会員大会報告
- 10月例会開催告知
- 地域に貢献する方々の紹介

発行元：社団法人半田青年会議所 〒475-0846 半田市御幸町1番地 0569-21-7105

■「ふるさと探検 阿久比の旅 ～めざせ! 阿久比マスター～」開催報告

私たちが子どもの頃は地域の大人の方たちから様々なことを教えてもらい大きくなりました。今、私たちが親世代となり自分たちが教わったように子ども達にこの地域の魅力を伝えられているだろうか。そんな思いから、自分たちの住む地域の魅力を子ども達に伝え、受け継いでもらえる人財となることを目的に「ふるさと探検 阿久比の旅～めざせ! あぐいマスター～」を開催いたしました。

開催当日の7月24日(日)には、半田市と知多半島の5町の小学生の親子80名の方々に参加していただきました。当日は阿久比町勤労福祉センター(エスペランス丸山)を起点に徒歩とバスにて、阿久比神社・洞雲院・坂部城址・白沢地区ビオトープ・ふれあいの森(ホテル養殖場)・二子塚古墳を巡り、学んだことを話し合い、参加者によるあぐい検定問題作りを行いました。そして、8月22日(日)にはその集大成としてあぐいマスターを目指すべく検定に臨んでいただきました。

今回は阿久比町にて行いましたが、みなさまの住む地域でもふるさと探検をしていただき、地域の魅力を知り次世代へ受け継いでいただきたいと思います。

未来に輝くひとづくり委員会

【委員長】新海 正和



■第1回臨時総会開催報告

8月24日(水)、アイプラザ半田にて第1回臨時総会を開催しました。この度の総会では、まず新入会員の認定書授与式が行われ、今年度は19名という多くの新入会員が入会し、私たちの仲間に加わりました。その後、今年度の補正予算、2012年度の役員について承認がなされました。議事終了後は、2012年度理事長予定者新美伸宏君の挨拶および役員予定者の紹介がなされ、2012年度のスタートダッシュに向けて動き始めました。

総務委員会【委員長】榎原 康嗣



2012年度理事長

2012年度理事長に、新美伸宏君が信任されました。



新美 伸宏(にいみ のぶひろ)
1974年4月25日生まれ
株式会社 新美総建 代表取締役

■サマーコンファレンス2011報告

7月16日(土)17日(日)に横浜にてサマーコンファレンス2011が開催されました。サマーコンファレンスとは公益社団法人日本青年会議所の運動を広く発信する場で、そこで気づきを得た方たちが地域に持ち帰り、魅力溢れる地域を作り出すエネルギーを得ていただく事を目的としています。今年は「10年先の日本へともに歩もう確かな一歩」～進取の精神とクオリアの追求による「尊敬される日本」の創造～をテーマとして、様々なフォーラム・セミナーが開催されました。



参加者一人一人が確固たる己を確立し、相互に敬愛し、恩や義理を重んじ、徳溢れる心を養っていくことを学ぶことができ、「尊敬される日本」に向けての第一歩となる大会でありました。

市民参画実践委員会【委員長】榎原 和久

■ 愛知ブロック会員大会報告

9月10日(土)、春日井は中部大学の地において、『第45回愛知ブロック会員大会 春日井わっしょい!〜絆から生まれる新たな挑戦!〜』が開催されました。

午前と午後に分かれた褒章事業の発表。並行して、各委員会の1年間の総決算的な事業も朝から行われており、大変充実した内容でした。昼間は、広場における書道パフォーマンス。午後はメインフォーラムから式典、そして全国会員大会決起集会が行われました。

夕方からは、屋外で恒例の大懇親会です。愛知ブロック協議会各役員の挨拶や、次年度理事長予定者全員の登壇があり、次年度へ向けて気合いが入りました。

そして最後は、今年でJCを卒業される方全員の登壇へ。毎年のことですが、万感の想いがこもった答辞を聞いていると、自然と涙が流れてきます。

こうして本年度もまた、愛知県内32青年会議所が一カ所に集い、地域に根ざしたまちづくり運動の発展につながる意義深い大会となりました。



力強い指導者開発委員会【委員長】細井 靖浩

10月例会開催告知

日時:平成23年10月19日(水)
19:00~20:30(18:30開場)
会場:武豊町ゆめたろうプラザ(輝きホール)

つたえよう ~忘れてはならない大切なこと~

東日本大震災の被災地である宮城県気仙沼市をベースに活動されているシンガーソングライター、熊谷育美さんをお招きしてトーク&ライブを行います。

地域に貢献する方々紹介

● 板山竹炭研究会 ●

板山竹炭研究会は、半田市西部の板山地区を流れる「神戸川」に昔ながらのメダカやホタルを呼び戻したいという思いから、竹炭での水質浄化活動を行っている団体です。地元里山から切り出した竹を焼いて竹炭を作り、これを各家庭の排水溝に入れてもらうなどして、川に汚れた水を流さないようにと呼びかけています。

竹炭は内部表面積が大きいので、木炭よりも吸着力が大きく、備長炭と比べると何十倍の吸着力があります。脱臭、水質浄化、空気浄化などに大きな効果があります。また、竹炭に含まれる珪酸は、地力を増強する物質として知られ、竹炭を粉状にして使うと、良質の土壌改良材、有機肥料添加材となるそうです。

写真は板山小学校の児童を対象に、実際に竹炭を作っている様子です。地域の子供たちにも竹炭の良さを知っていただこうと精力的に活動しております。



詳しい内容はホームページでご覧ください!!

地域の情報・活動内容・団体紹介と
さまざまな情報が満載です。

<http://www.handajc.or.jp/>

半田JC

検索

メール会員募集中!

毎月の活動報告やまちの情報などお届けします。
ぜひご登録下さい。

●携帯電話から: 右のQRコードをご利用下さい。
●パソコンから: 半田JCホームページより登録をお願いします。

